

海況速報

平成5年度 第1号 (通算 No.31)

平成5年5月21日

北海道立水産試験場

4月中旬～下旬の海況

【日本海海域】

表面水温は沖合で4℃から津軽海峡西口沖の10℃台の範囲にあり、50m層まではほぼ同じ傾向になっていました。また、200m層では2℃線が岸にほぼ平行して利礼海域以北まで達しています。0～100m層では全体的にみて昨年同期よりも1～2℃程度、高い値となっています。宗谷海峡西方では2月同様北からの冷水の入り込みが見られています。余市における沿岸水温は、3月中旬より平年よりも1℃程度高めで推移していましたが、5月上旬になり平年とほぼ同程度で推移するようになりました。

【太平洋海域】

津軽暖流の張り出しが東経143度のえりも岬まで広く達し、強い勢力がうかがわれます。この結果、津軽海峡東側の水温は全層において昨年より2～3℃程度高くなっています。また、道東沖合北緯41度以南には黒潮由来の暖水の張り出しがみられ、親潮はこの津軽暖流と暖水に挟まれるように南下しています。水温は全体的に1～2℃程度高めでした。

【オホーツク海海域】

結氷のため測定できませんでした。この季節において結氷は珍しく、海水速報第12号（第一管区海上保安本部発行）では4月28、29、30日においても斜里から知床岬付近で接岸状態にあると報告されています。

資 料 [観測期間]

稚内水試	(北洋丸)	平成5年4月13日～同4月15日	(道北日本海海域)
釧路水試	(北辰丸)	平成5年4月12日～同4月21日	(道東太平洋海域)
函館水試	(金星丸)	平成5年4月20日～同4月21日	(道南太平洋海域)
中央水試	(おやしお丸)	平成5年4月12日～同4月14日	(道央～道南日本海海域)

(中央水試 海洋部)

Hokkaido Fisheries Experiment Station

調査期間：1993年4月12日～4月21日
単位：℃

基水期

表面水温

45 N

43 N

41 N

137 E

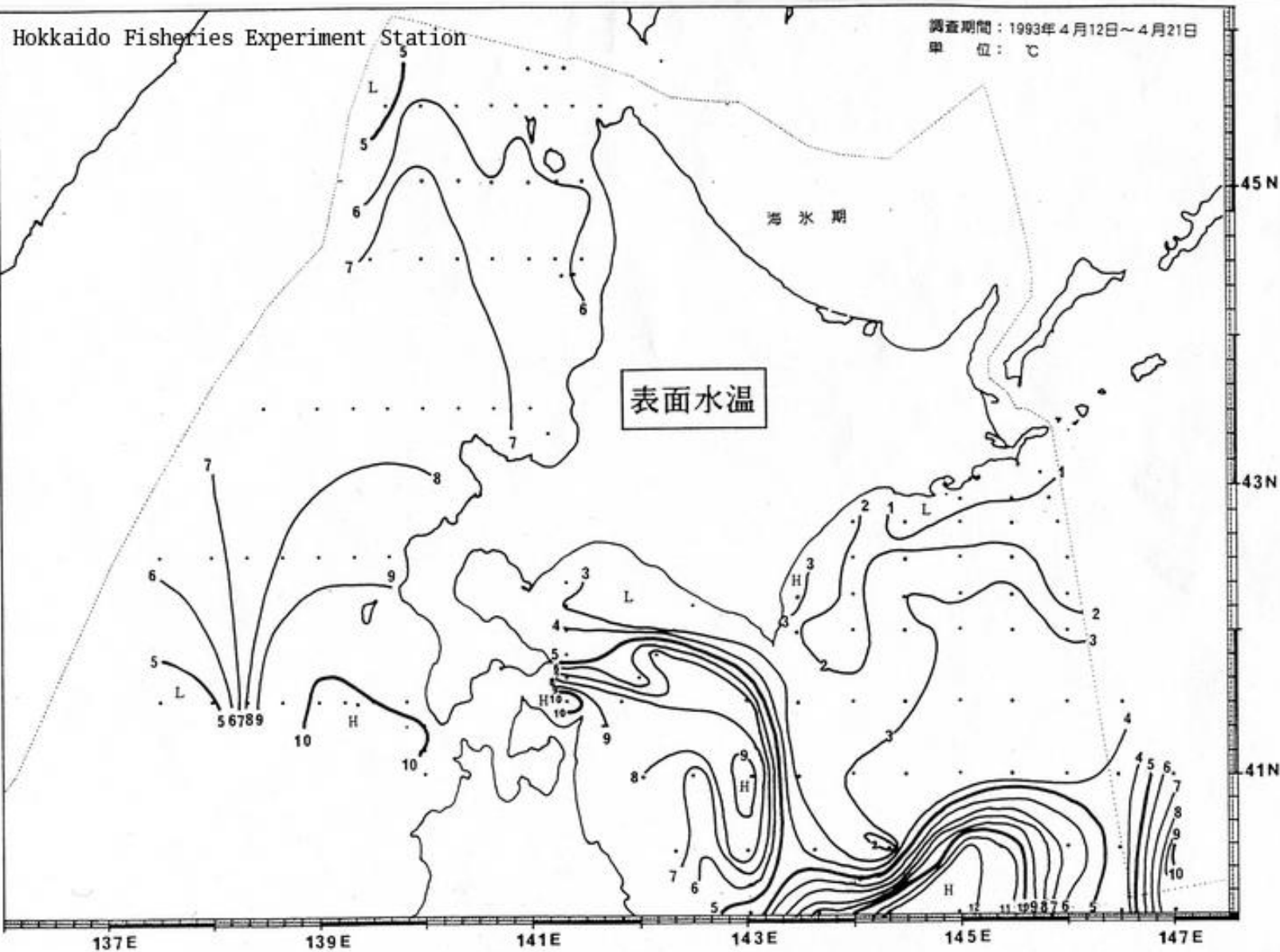
139 E

141 E

143 E

145 E

147 E

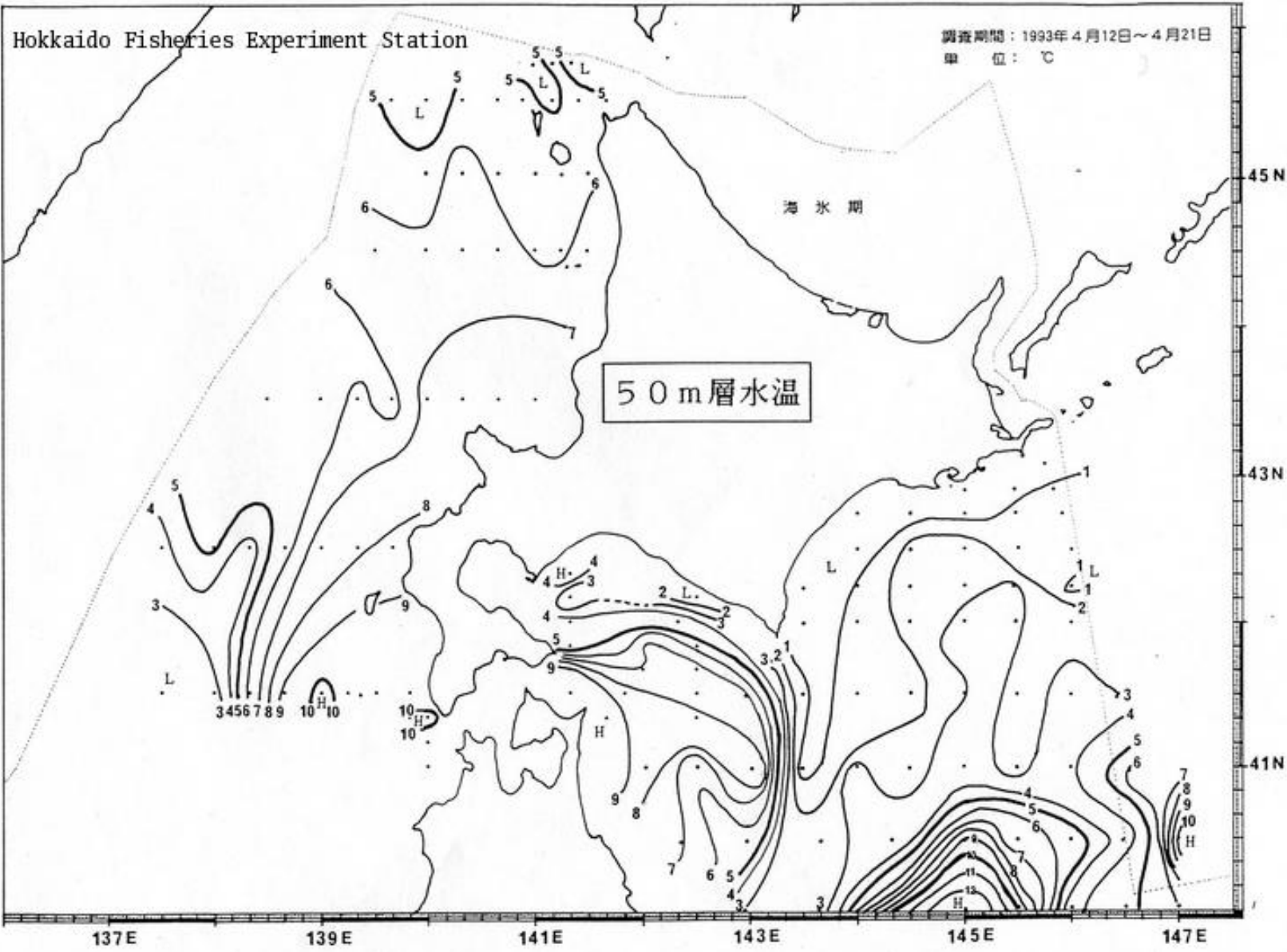


Hokkaido Fisheries Experiment Station

調査期間：1993年4月12日～4月21日
単位：℃

海水期

50 m層水温



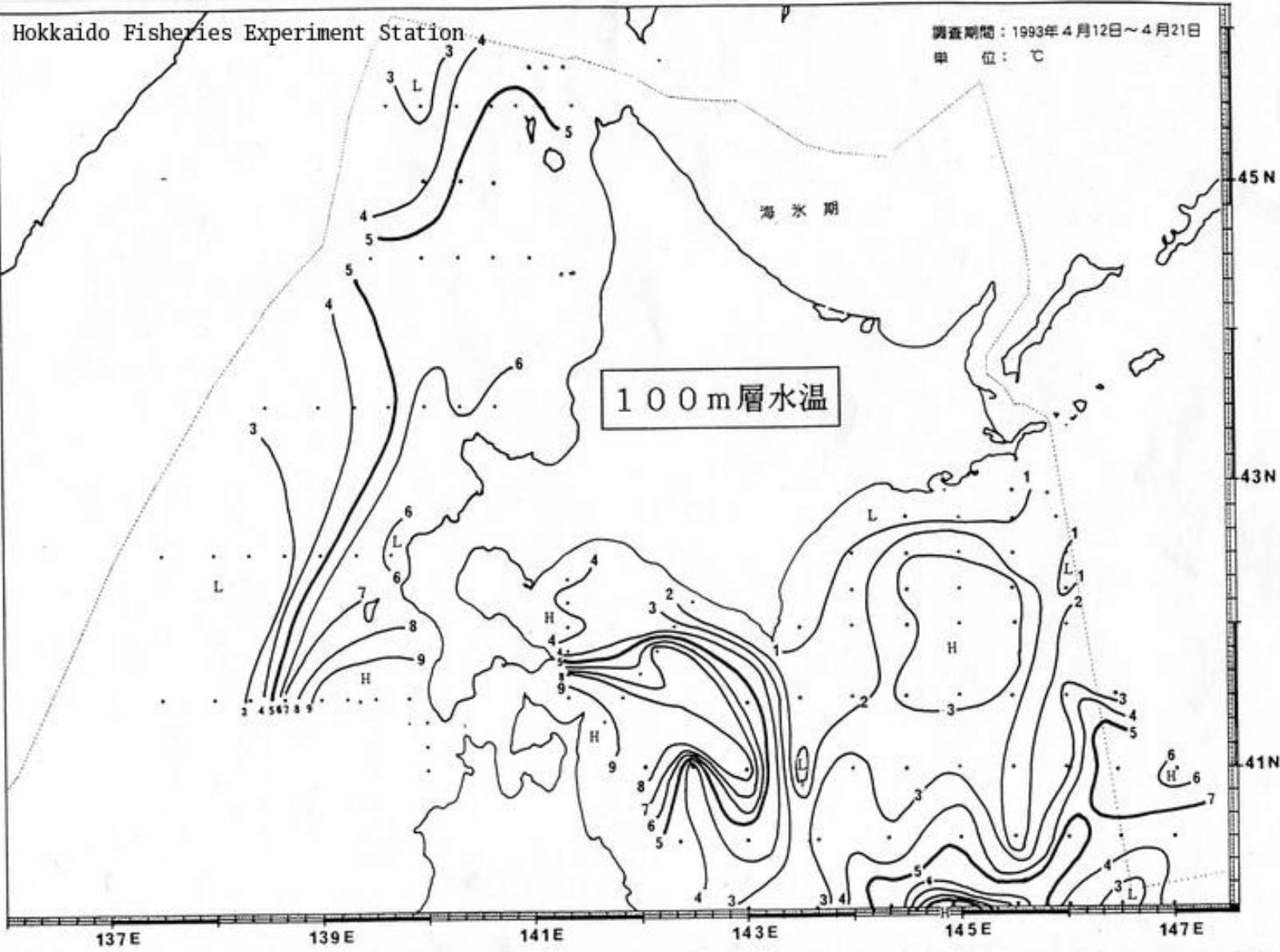
Hokkaido Fisheries Experiment Station

調査期間：1993年4月12日～4月21日

単位：℃

海水期

100m層水温



Hokkaido Fisheries Experiment Station

調査期間：1993年4月12日～4月21日
単位：℃

